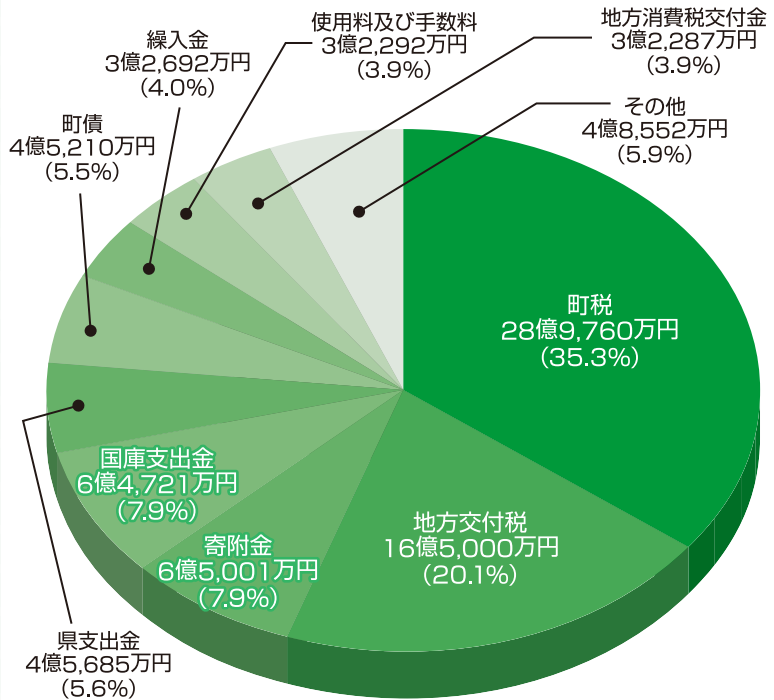


## 会計別予算額

区分	予算額	対前年比率 (%)	
一般会計	82億1,200万円	8.8	
特別会計	59億2,681万円	13.6	
特別会計の内訳	国民健康保険特別会計	26億8,000万円	13.6
	後期高齢者医療特別会計	2億8,900万円	2.6
	墓地取得特別会計	91万円	△31.1
	介護保険特別会計	17億5,380万円	4.4
	下水道事業特別会計	12億310万円	34.4
合計	141億3,881万円	10.7	

## 歳入



一般会計 82億1,200万円

## 水道事業会計予算

		予算額	対前年比率 (%)
収益的	収入	5億8,951万円	△12.0
	支出	5億5,505万円	△1.4
資本的	収入	5,032万円	△69.6
	支出	2億2,078万円	7.1

### 収益的収支

給水戸数9,384戸で年間総配水量223万1千m<sup>3</sup>を見込んでいます。

収入では、5億8,951万円で、主なものは給水収益の5億1,385万円となっています。

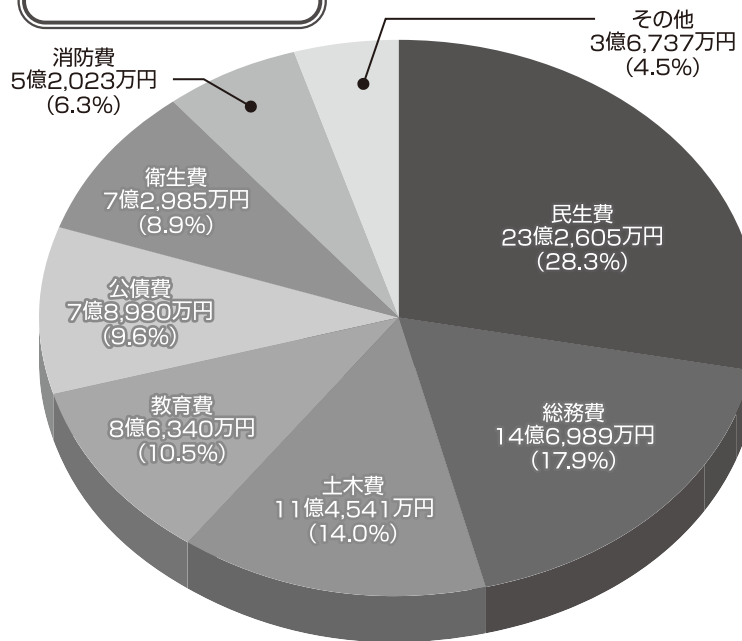
支出では、5億5,505万円で、主なものは県営水道の受水費で、年間総配水量の約66%にあたる147万m<sup>3</sup>、1億9,667万円を計上しています。

### 資本的収支

収入では、5,032万円で、主なものは新設加入金で2,457万円、国庫補助金で2,575万円となっています。

支出では、2億2,078万円で、配水管布設工事費を含む建設改良費や投資が主なものです。

## 歳出



### 歳出 その他の内訳

農林商工費	2億293万円
議会費	1億1,440万円
予備費	5,000万円
諸支出金	2万円
災害復旧費	2万円
合計	3億6,737万円

# 平成27年度予算

3月に行われた町議会第1回定例会で平成27年度当初予算が承認されました。本予算は「住民のくらし満足度県内1位をめざし」ふるさと王寺のまちづくりビジョンに基づく政策を着実に推進するため、必要な予算を積極的に計上すると同時に、健全財政の堅持と持続可能な財政運営を心掛けた予算編成となっています。

～王寺町を「暮らし満足度」県内トップにするために～

# 「ふるさと王寺」のまちづくりビジョン

平成27年度一般会計予算等について  
主な内容を紹介します

## 防災・減災

### 新 防災ハザードマップを全戸配布

地域住民の防災意識の高揚を図り、災害時に円滑・迅速な行動ができるよう、被害想定、災害時の行動や避難のポイント、避難所などの情報を一冊の本にした「防災ハザードマップ」を作成し、全戸配布します。

防災ハザードマップ作成業務 **108万円**

### 防災訓練を実施

防災意識の普及と高揚、防災知識の向上を図るため、自治会や自主防災組織などの各関係機関と連携し、避難所開設をはじめ、初期対応を中心とした防災訓練を、各地区避難所単位で実施します。平成27年度は、王寺小学校、北小学校で開催します。

防災訓練 **200万円**

### 新 防災講演会を開催

自主防災組織の設立及び活動促進をめざした取り組みとして「大災害の体験談」や「地域自主防災活動の必要性」をテーマにした講演会を開催します。

防災講演会 **50万円**

### 新 防災行政無線をデジタル化

災害など有事の際、特別警報や避難情報などの防災関連の情報提供と災害時における情報収集を迅速かつ確実に行うため、既設の防災行政無線をアナログ無線からデジタル無線へ移行します。

防災行政無線デジタル化整備工事 **2億3千万円**

## 防犯

### 防犯灯のLED化を促進

維持管理の負担軽減と環境に配慮した取り組みとして、自治会での防犯灯のLED化を促進していただくため、平成28年度まで補助率の引き上げ（補助率 2/3→3/4）を行います。

自治会防犯灯設置補助 **392万円**

### 犯罪抑止のための防犯カメラを設置

町内の犯罪抑止力を強化するため、主要な通学路や幹線道路の交差点など必要性の高い場所に、防犯カメラを計画的に設置します。

防犯カメラの設置 **229万円**

## 安全

### 畠田駅へのアクセス改善に向けて

JR畠田駅へのアクセスが、より安全により便利になるよう、国道168号の拡幅に合わせた駅前広場の整備に向け、奈良県、JR西日本、奈良交通などの関連機関と協議を行い、都市計画の変更の手続きを進めます。

JR畠田駅前広場整備基本設計業務 **1,200万円**

### より安全な畠田駅に

雨天時のJR畠田駅における利用者の安全性・利便性の向上のため、畠田駅ホームの上家を2両分延長する工事を行います。JR西日本と協議を進めながら、既に工事の設計書を作成しており、平成27年度中に完成できるよう取り組みます。

JR畠田駅ホーム上家延長工事 **3,000万円**

# 健康

## ① 保健センター利用者の 駐車料金を一部助成

乳幼児と一緒に車で来場されることの多い子育て世帯など保健センター利用者の負担軽減のため、保健センターを利用するにあたり「りーべる王寺東館駐車場」を利用した場合に、駐車料金の一部を助成します。

保健センター利用者駐車料金一部助成  
**221万円**

## 「歩く」ことで健康づくり

「健康寿命奈良県一」をめざして、皆様に「歩く」健康づくりに取り組んでいただけるよう、昨年度に引き続き「ウォーキング実践教室」を開講します。また、毎週土曜日と月2回の平日に、保健師や管理栄養士による「てくてく健康チェックデー」を開催し、生活習慣に関する相談を受け付けします。

「ぐるっと王寺」健康ウォーク事業  
**211万円**

## 街中で気軽に健康チェック

昨年度より、地域交流センター内に「奈良県健康ステーション」を開設しています。最新の健康機器による無料チェックが受けられ、個人に適した健康づくりを、県と連携して支援します。

奈良県健康ステーション事業  
**363万円**



## 「がん」の予防、 早期発見に向けて

がんの早期発見、早期治療のため、昨年度から実施のがん検診対象者への個別通知での受診勧奨と、後日に未受診者への再勧奨を行うコールリコール事業に加え、平成27年度では、新たに、専門医を招いての講演会の開催や、女性を対象とした集団がん検診を、平日だけでなく土曜日にも開催し、受診率の向上を図ります。

がん予防事業  
**210万円**

## 新王寺町健康増進計画の策定

住民の皆様の健康増進に効果的な保健事業の実施に向け「新王寺町健康増進計画」を策定します。また、国民健康保険では、医療費や健康診査のデータ分析に基づく保健事業の実施に向け「データヘルス計画」を策定し、その情報を「新王寺町健康増進計画」の策定にも活用していきます。

新王寺町健康増進計画策定 **140万円**

① データヘルス計画策定 **648万円**



住み続けたいまちづくり

# 福祉

住み続けたいまちづくり

## 王寺町地域福祉計画の策定

障害の有無や年齢に関わらず、あらゆる活動に参加できる地域社会を築き、地域住民で支え合う地域福祉活動を推進するため、昨年度実施したアンケート調査の結果を基に、「王寺町地域福祉計画」を策定します。

王寺町地域福祉計画策定 **332万円**

## 新「オープンカフェ」を開設 (障害者の雇用を促進)

障害者の雇用機会と施設の賑わいを創出するため、地域交流センター内にオープンカフェを開設します。NPO団体の出店を誘致するとともに、雪丸ケーキをはじめ雪丸関連グッズの販売促進などを行います。(夏期オープン予定)

オープンカフェ開設  
**1,366万円(平成26年度3月補正)**

## 新 認知症の方や家族を支援

認知症予防に向けて、出前講座や無料相談窓口の設置など従来からの取り組みに加え、平成27年度から、認知症の方やその家族と早期に関わり、さまざまなサポートを行う「認知症初期集中支援チーム」を設置します。さらにその活動をフォローする「地域ケア会議」も設置し、認知症への理解と地域で支え合う社会をめざします。

認知症初期集中支援チーム・地域ケア会議  
**28万円**

## 新 助成申請手続を省略化

高齢者の肺炎球菌ワクチンの任意予防接種の助成について、利用者の利便性向上のため、これまでの保健センターでの申請手続を省略し、町内医療機関においては、助成後の金額でお支払いできるように変更します。

高齢者の肺炎球菌ワクチン任意予防接種費用の助成  
**328万円**

## 高齢者の外出支援の充実

70歳以上の高齢者の外出支援を目的とした「やわらぎの手帳優遇措置事業」について、平成27年度から新たな事業を行います。

新 やわらぎの手帳優待付加価値事業  
**17万円**

優待参加店舗のご協力のもと、買い物等の際に手帳を提示することで割引等の優待が受けられるサービスを開始します。

新 高齢者運転免許自主返納者優待バス運賃補助事業  
**38万円**

高齢者の交通事故減少に向け「高齢者運転免許自主返納制度」を促進し、運転免許証を返納された方の外出支援として、やわらぎの手帳の「バスカード」利用の際の一部負担金を無料とする助成制度を新たに実施します。

※以下の3つの事業は、いづれか1つを選択できます。

○ 高齢者優待JR運賃補助 **1,253万円**

高齢者優待JR運賃補助(イコカカード)は、廃止を予定していましたが、「消費税率の改定により低所得の高齢者の生活への影響が大きいこと」「6割以上の方がイコカカードを選択されていること」「公共交通機関利用の利便性が高いこと」を考慮し、平成28年度まで継続します。

○ 高齢者優待バス運賃補助 **1,109万円**

町内バス路線が一回100円の負担で乗車できます。

○ 高齢者優待タクシー運賃補助 **360万円**

バス路線の無い地域の方や駅やバス停まで歩くことが困難な方などへのきめ細かな対応として、年間8,000円のタクシー運賃を補助します。

## 人間ドックの費用負担を軽減

人間ドックの受診費用の一部助成を、国民健康保険の被保険者を対象に実施するほか、平成27年度から、新たに後期高齢者医療保険の被保険者にも実施します。

人間ドック検診費用助成  
国民健康保険 **400万円**  
新 後期高齢者医療 **100万円**

## 観光

### 歴史遺産を活用した観光振興の推進

王寺町の観光振興を推進するため、昨年5月に設立された王寺町観光協会の取り組みに対して補助を行います。

#### ○達磨寺シンポジウムの開催

著名な講師陣を招いて、昨年10月から毎月第3日曜日に地域交流センターで開催している「歴史リレー講座」について、9月の講座では、町制施行90周年記念行事として、「達磨寺シンポジウム」を開催するほか、それに合わせて、奈良国立博物館に収蔵されている達磨寺所有の絹本着色涅槃図（国指定重要文化財）の里帰り特別展示を、達磨寺本堂で開催します。

#### ○聖徳太子ゆかりの地周遊ツアー

県外から多くの観光客に訪れていただけるように、王寺周辺の周遊ツアー（雪丸ロード散策、達磨寺での座禅体験、信貴山朝護孫子寺での精進料理、世界文化遺産の法隆寺参拝）を企画します。

王寺町観光協会補助 **510万円**

### 新「雪丸」がお出迎え

○王寺町を訪れる方々を「雪丸」がお出迎えするように、JR大和路線の車窓から見える沿線に「雪丸を描いたパネル」を設置します。

「雪丸」看板設置工事 **200万円**

○王寺駅から達磨寺へのアプローチとなる「雪丸ロード」について、自動車等で王寺町を訪れる方々が車窓から見えるよう、「和の鐘」周辺に「雪丸」のモニュメントを設置します。

雪丸ロード整備工事 **200万円**



住み続けたいまちづくり

## 美しい景観づくり

### 花が咲きほこる葛下川に

畠田1丁目滝川合流地点から阿弥陀橋までの葛下川沿いに桜やスイセンを植え、季節の花を眺ながら散策が楽しめる環境を整備します。

葛下川植栽工事 **306万円**

### 新 相間の広場に公衆トイレを整備

王寺駅から明神山までのハイキングコースの中間地点である相間の広場（葛下川沿いのポケットパーク）に、公衆トイレを設置します。

相間の広場公衆トイレ整備工事 **3,273万円**

### 新 彩りある烏山公園に

健民グラウンドに隣接する烏山公園の法面に、芝桜の植栽を行い、彩りある空間に整備します。

烏山公園法面緑化工事 **536万円**

### 新 大和川を魅力ある水辺空間に

国土交通省大和川河川事務所、奈良県、三郷町と連携して、大和川流域の環境整備に取り組みます。まずは、ジョギングや散策が楽しめるよう、大和川ふれあい広場の遊歩道の舗装を改良し、誘導ラインを施すほか、季節の花々を植栽し、魅力ある水辺空間へと整備します。

大和川ふれあい公園整備工事 **7,165万円**

### 新 明神山を「恋人の聖地」に

明神山自然の森が「恋人の聖地」として認定されるよう、「(仮称) 幸せの鐘」を設置するほか、あべのハルカスや遠くは明石海峡大橋まで鮮明な眺望を楽しめるように、望遠鏡を設置します。

明神山自然の森整備工事 **716万円(平成26年度3月補正)**

## まちづくり

### 新コンパクトなまちづくりをめざして

将来の人口減少や高齢化を見越して、商業施設や医療・福祉施設、住居等の都市機能をできる限り集約した「コンパクトなまちづくり」をめざす「立地適正化計画」の策定に向け、平成27年度は基礎調査を実施します。

立地適正化計画策定に係る基礎調査  
**697万円**

### 新「都市計画道路の見直し」を検討

将来における人口減少など社会情勢が変化していることから、長期間未整備となっている区間について、現況調査や関連計画の整理を行いながら、真に必要な都市計画道路の見極めを行っていきます。

「都市計画道路の見直し」検討業務  
**675万円**

### 新泉の広場公民館整備基本計画の策定 (新たな施設建設に向けて)

昭和54年に建築され、耐震化のできていない泉の広場公民館と体育館について、新たな施設建設に向けての基本計画を策定します。

泉の広場公民館整備基本計画策定  
**500万円**

### 新産前・産後ホームヘルパー派遣に向けて

母親の産前・産後の負担を軽減し、安心して出産・子育てができるように、家事や育児の手助けをする「産前・産後ホームヘルパー」派遣事業の創設に向け、必要条件の整備を検討していきます。

産前・産後ホームヘルパー派遣研究事業  
**50万円**

### 新将来を見据えた跡地利用

昨年11月、国において「地方創生」に向けての方針が決定されました。これからは、地方自らが地域資源を掘り起こし、それらを活用した取り組みを進めることが求められます。

このことから、中央公民館の跡地利用をしていくにあたって、奈良県の西の玄関口である「王寺」のポテンシャルを引き出し、観光振興や産業振興などに資するような施設のあり方について、あらためて基本計画を策定します。なお、中央公民館は、新たな事業着手まで、これまでどおり利用できます。

中央公民館跡地利用基本計画策定  
**500万円**

### 新一般不妊治療に係る費用を助成

不妊に悩む夫婦の経済的かつ精神的負担を軽減するため、一般不妊治療に要した額の1/2を助成します。(年間の上限額5万円まで。所得制限等の条件があります)

一般不妊治療費助成  
**150万円(平成26年度3月補正)**

## 新町制施行90周年記念事業

### 王寺町制施行90周年を記念して

王寺町は、平成28年2月11日に、町制施行90周年を迎えます。平成27年度は、その節目を祝う記念イベントを開催します。

- ムジークフェストならin王寺  
(6月13日・20日・28日) **60万円**
- 町民盆踊り大会  
(8月13日) **300万円**
- 吹奏楽フェスティバル  
(8月23日) **38万円**
- リーベル鉄道フェスティバル  
(8月28日～30日) **50万円**
- 町制施行90周年記念祝賀式典  
(9月23日) **400万円**
- 文化講演会  
(11月1週目) **150万円**
- 「王寺ミルキーウェイ(天の川)」  
(11月21日) **1,000万円**  
(平成26年度3月補正)
- 子ども落語大会  
(1月前後) **35万円**
- 90人の合唱隊によるコーラス  
(2月11日) **30万円**

## 妊娠／産前・産後

### 新多胎妊婦の健康診査費用を助成 (奈良県初)

多胎妊娠の場合は、産科医療機関等で経過や体調などをよく診察してもらう必要があり、経済的負担が増えています。このことから、現在の「妊婦健康診査費用補助制度」の補助券に追加して、妊婦一人あたり2万円までの助成を新たに実施します。

多胎妊婦健康診査費用助成  
**10万円(平成26年度3月補正)**

住み続けたいまちづくり

未来を担う人づくり

## 乳幼児

### 新 ブックスタートを実施

子どもが本と親しむきっかけづくりのため、保健センターで開催する「4か月児健診」時に、乳児とその保護者に絵本を贈呈します。

ブックスタート事業 **13万円**

### 新 第2子目の保育料無料化を拡大

保護者の経済的負担を軽減するため、第2子目の保育料の減免(無料化)を拡大します(第3子目以降は、無料)。

#### ○保育園

昨年度から実施の「在園している第2子目(0~2歳)」の保育料の減免について、平成27年度からは、5歳までのすべての園児を対象とします。

減免見込額 **1,726万円**

#### ○町立幼稚園

小学3年生以下の子どものうち、第2子目が園児の場合は、すべての保育料を減免します。

減免見込額 **319万円**

### 新 病児保育を実施

保育園に通う子どもを対象に、病期中や病気の回復期で集団保育が困難で、仕事などの事情により保護者が育児できない時に、安心して一時的に預けることができる「病児保育事業」を「土庫病院(大和高田市)」と「阪奈中央病院(生駒市)」で受けられます。

病児保育事業 **21万円**

### 新 預かり保育の実施

子育て支援のため、昨年度から、町立幼稚園に通う園児を対象に、教育時間終了後から午後4時まで「預かり保育」を実施しています(園児1人につき日額100円負担していただきます)。

預かり保育事業 **451万円**

## 小・中学生

### 新 夏休みや定期テスト前に寺子屋塾を開催

昨年度から、平日の放課後や土曜日に、学力および学習意欲の向上を図ることを目的に、寺子屋塾(愛称:雪丸サポートスクール)を開催しています。平成27年度からは、皆様のニーズに応え、新たに以下の2つのスクールを開催します。

#### ○夏休みスクール

夏休み期間中(8月下旬)の5日間、寺子屋塾に登録している小・中学生を対象に、やわらぎ会館・泉の広場公民館・南公民館の3会場で短期集中型のスクールを開催します。

#### ○定期テスト前集中スクール

寺子屋塾に登録している中学生を対象に、年間5回の定期テスト前に2日間の集中スクールを開催します。

寺子屋塾事業 **1,582万円**

### 新 魅力ある学校図書室に

子どもたちの読書習慣の形成に向けて、学校図書を大幅に入れ替えます。蔵書管理のためのシステム導入や学校司書も新たに配置し、学校図書室の充実を図ります。

学校図書の充実 **993万円(平成26年度3月補正)**

### 新 車いすダンスを鑑賞

文化庁の「文化芸術による子供の育成事業」を活用し、王寺中学校、南中学校で「車いすダンス」の実技披露や講話を実施します。

文化芸術による子供の育成事業 **86万円**

### 新 地域ぐるみであいさつ運動

子どもたちと共に、地域の方々が率先して挨拶をすることは、子どもたちの規範意識を醸成するだけでなく、地域におけるコミュニケーション増進と防犯効果も期待できます。地域、学校、事業者に協力を求めながら「あいさつ運動」を展開していきます。

あいさつ運動事業 **63万円**

### 新 学童保育の充実

各小学校で開所している学童保育が、平成27年度より小学6年生までの児童も対象になります(昨年度までは小学1~3年生が対象)。このため、保育室の増設、備品の整備、指導員の確保などの保育環境の充実を図ります。

※学童保育の保育料について

学童保育に登録している小学4~6年生の児童が、寺子屋塾を利用しても、これまでどおり月3,000円で両方のサービスを受けることができます。

学童保育室整備事業 **2,100万円**

## 新王寺町総合計画と 地方版総合戦略の策定

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえることや、地域の特性に即した地域課題解決などを基本的視点に、国において「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及びこれを実現するための「総合戦略」が策定されました。そのことを受け、将来における人口減少に歯止めをかけ、活力ある社会を維持するため、国と県の戦略をふまえながら、王寺町の「人口ビジョン」や「総合戦略」を平成27年度中に策定します。

また「新王寺町総合計画」についても、前述の人口ビジョンや総合戦略の内容を盛り込む必要があることから、策定期間を延長し、「自助・共助・公助」による協働のまちづくりを推進する実効性のある計画として、平成27年度中に策定します。

新王寺町総合計画、地方版総合戦略策定  
970万円(平成26年度3月補正)

## 行財政改革の着実な実行

平成26年9月に策定した「王寺町行財政改革大綱」及び「王寺町行財政改革実施計画」に基づき、新たな時代に即したサービスの提供、持続可能な財政基盤の確立をめざし、行財政改革の取り組みを着実に進めます。

行財政改革懇談会 4万円



## 地域支援員制度の推進

住民と行政の協働によるまちづくりを推進し、地域活動の活性化と行政運営の円滑化を図るため、地区自治連合会を対象に、昨年5月に「地域支援員制度」を創設しました。地区担当職員が地区の会議に出席させていただき、町の取り組み等をお知らせするとともに、地域の課題や要望等を伺い、課題解決に向けて共に取り組みます。

地域支援員事業 18万円

## マイナンバー制度への対応

平成28年1月からの社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の利用開始に向けて、必要なシステム改修等を行います。

※社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)とは？

社会保障や税制度の効率性と透明性を高め、国民にとって利便性の高い、公平で公正な社会を実現することを目的に、国民一人ひとりにマイナンバー(12桁の個人番号)を付番・通知することで、複数の機関に存在する個人情報を同一人の情報であるという確認が行えるようになります。

社会保障・税番号制度システム改修  
5,007万円



## 県営水道100%での 配水に向けて

水道事業の現状評価と課題抽出、将来の適切な目標設定を行い、県営水道100%による配水への移行と水道事業の適切な経営管理のための事業計画等を定める新しい「水道ビジョン」を策定します。

水道ビジョン策定 518万円